



三原中だより

平成30年度 第2号
発行 平成30年5月25日
八丈町立三原中学校

「修学旅行で感じた人の温かさと気持ち良さ」

校長 大澤 道明

先日のPTA総会へは多数の会員の皆様の出席を賜り、無事に終了することができました。総会の内容として、次年度からのPTA役員選挙規約の改定や卒業式での来賓（保護者代表）挨拶について、またP連行事での小中合同参加の可能性や鳩の火の発行に関するアンケートなど、多数の提案がありました。また、今年度の中学校陸上競技記録会の当番校（会場校）が三原中のため、通年より早めの校庭整備計画も校長より連絡させていただきました。今後も皆様のご意見を集約した上で決定する事案が出てくると思いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

修学旅行日記

4月22日（日）から26日（木）まで修学旅行に行つて参りました。広島県の宮島を朝出発して奈良県の散策・見学時には雨に降られましたが、その他は大きな天気の流れも無く順調な旅でした。この旅の途中で“人の温かさと気持ち良さ”を感じた体験が2回ありました。もちろん、日々温かさに触れながらの旅だったのですが、この2回は特別でした。1度目は京都で宿泊した宿「たき川旅館」での出来事です。たき川旅館に到着したのは奈良の見学を終えた日です。雨模様だったこともあり、生徒も教員も靴はびしょびしょ、傘も水浸しでした。到着して宿への挨拶が終わり玄関から入室した時、おかみさんを初めスタッフの方々が、私たちの靴が乾くように、傘が乾くようにと心のこもった作業をしてくれました。これが「おもてなし」なんだなあと人の温かさを感じた時でした。おかみさんは、「お客様には気持ち良く泊まっていただき、素敵な旅にしてもらえたら」とおっしゃっていました。客商売だから・・・と言ってしまえばそれまでですが、それ以上に心配りを感じたご奉仕だったと思います。お陰様で、次の日は乾いた靴で、気持ち良く京都見学をする事ができたのです。



2回目は京都駅周辺でお土産を購入した時の店員さんです。私が今使っている財布は母の思い出の品で、半分が、がま口タイプになっている横長のもの。色が黄色ということもあり最初は女性っぽいかな〜と恥ずかしさもありましたが、半年も使っていると愛着が湧いてきます。皮の色も光沢から深みを帯びた色に変わってきました。お土産を買い終わり、清算のために財布を取り出した時、店員さんが「あら、素敵な財布ですね。男性が使うのには少し珍しい形かな。でも、とっても大切にしている感じが分かりますよ」と話し掛けてくれました。たかが財布、そして店員さんには商売とは関係のない話でしたが、私には母の思い出を語っているように感じたのです。京都にいながら母を思い出し、心が穏やかになったひと時でした。お土産がひとつ増えた感じです。

旅の途中では思い出に残る色々な事がありましたが、歴史的な建造物や風情のある通りにも負けないほど、素敵な“人の温かさと気持ち良さ”を感じた修学旅行でした。三原中生も色々な経験をしながら、心の温かさを素直に出せる人間になって欲しいと強く願っています。

〈三原中学校の教育目標〉

人間尊重の精神を基調とし、豊かな社会の形成に貢献できる人間を育成する。

○やさしい人

○たくましい人

○よく学ぶ人

〈校訓〉

『紳士たれ・淑女たれ』

三原中学校ホームページ <http://www.hachijomachi-tky.ed.jp/miharachu/>

「修学旅行を終えて」



義務教育最後の年、三原学園の最上級生となり最初の大きな行事であるのが修学旅行です。都内での班別行動から始まり、広島での平和学習、奈良の東大寺や宇治の平等院の見学、そして京都での班別行動と盛りだくさんの行程で、さすがに疲れは見えましたが、大きなケガや事故もなく、無事に10人全員で終わることができて安心しています。

この修学旅行は「自分たちで考え、判断し、行動できる学年」をねらいとして、「みんなで、意見や学んだことを共有して、楽しい思い出を作る」ことを目標に取り組みました。実際、様々な体験を通じて「自分たち」で学び、4泊5日の中で成長する姿を見ることができました。初めのうちは細かく指示をしていた担任が、最後の方ではほとんど指示せずになっていたことが、その成長の証拠です。

何より嬉しかったのは、みなさんの笑顔がたくさん見ることができたことです。修学旅行を通して「楽しい思い出を作る」という目標が達成できたのだな、と実感することができました。この修学旅行の大成功を「学校・学園全体の行事をリードする3年生の力」に変えて活躍する姿を楽しみにしています。

(3年担任 久保 淳)

「1・2年合同遠足を終えて」



1年生にとって初めての校外行事。準備の段階からワクワクしている様子が伝わってきました。当日は私がダウンしてしまったせいで午前中しか見られませんでした…普段のご家庭でのお手伝いの成果がよく表れていて、手際よく調理する姿も見られました。それぞれに与えられた役割をこなす1年生の頑張りを感じるとともに、来年度先輩の立場として迎える遠足に向けて、更なる成長を期待しています。保護者の皆様、遠足に向けてのご準備ご協力本当にありがとうございました。

(1年担任 氏家 正博)

青い海と青い空の下、合同遠足が実施されました。1年生への声掛け、先を見た行動、周囲への気配り…去年見られなかった姿がたくさん見ることが出来ました。自分たちだけのことではなく、他の班のことも手伝う姿、先生たちに「やります!!」と言う積極的な姿勢が嬉しかったです。その「変化」は学校生活にもつながっています。時間を意識して、互いに声掛けする姿があり、「時間は自分で作るもの」を実践してくれています。自主的な行動が少しずつ増えてきていると感じます。合同遠足は今年で最後ですが、3年生の修学旅行につなげてくれることを期待しています。保護者の皆さま、ご協力ありがとうございました。

(2年担任 峯重 透)



○「東京の音」プロジェクト特別公演

「東京の音」プロジェクトの一環として、ノルウェーの打楽器奏者 テリエ・イーシングセット氏によるコンサートが三原小学校体育館で開催されました。このプロジェクトは、奥多摩の名水や島部の天然石、洞窟の湧水、多摩川の小石のほか、町工場の機械などを音の素材として集め楽器を製作し、演奏する企画です。八丈島の石や砂、ヤギの角、竹などを使用した楽器が使われました。三原学園の児童・生徒・教職員、地域の方々が演奏を鑑賞し、イーシングセット氏と交流しました。



<生徒の感想より>

- ・僕は音楽部じゃないし、こんなこと言えませんが、共演したいです。聴いていて楽しいリズムは八丈太鼓でもできると思うのでお手本として八丈太鼓を叩きたいです。
- ・野生のヤギの角で作った笛が大きくてすごいなと思いました。八丈島の石や竹などを使って行って、「こんなことが出来るんだ!!」と分かりました。たくさんのことを学べて良かったです。
- ・見ている人も手や足を使って参加できて楽しかったです。また来年も来てほしいと思います。
- ・私も八丈にあるもので楽器を作りたいなと思いました。最初にやっていた口琴がベースみたいな音で、おもしろいなと思いました。
- ・水の流れる音とか、竹の音が静かに聞こえてきてすごく眠くなりました。とてもいい感じの曲だったからだと思います。おもしろくみんなに説明していて、楽しくずっと笑っていました。小学生や中学生の何人かも、難しそうだったけど、楽しそうでした。今度外を歩く時、私も色んなものをたたいたりして、たくさん音を調べて確かめて、楽しみたいと思います。
- ・竹をつるした楽器などで、色々なやわらかい音が出て、とてもきれいでした。私も、竹を転がして音を出して遊んだ事があります。人工的に作った楽器にはない良さがあり、とてもおもしろかったです。また石のこすれる音が私には波の音に聞こえ、すごいと思いました。

懐かしい声が届きました♪

<現 羽村市立羽村第三中学校 鳥居夕子 副校長先生>

三原中のみなさん、お元気ですか？三原中は校庭の芝生が青々としてきた頃ですね。

ところで生徒の皆さん、毎日の生活に「心を込めて」いますか？「心を込める」は、相手のことを想像し、どうすれば喜んでもらえるかなどを考え、かたちにするものです。たとえば・・毎日の家庭学習ノート。自主学习なので、自分が分かればいい。とにかくやればいいという気持ちでやっていませんか？点検してくれる先生が読みやすいように書いているでしょうか。先生方が皆さんのノートを点検しているところを想像し、「心を込めて」やってみてください。きっと今まで以上にノートに書いた内容が身に付くはずですよ。誰かのために「心を込める」ことは、自分のためにもなるのです。私も羽村第三中学校で284名の生徒と26名の先生方のために心を込めて仕事をしようと毎日心掛けています。

最後になりましたが、三原中に在職中は、生徒や先生方はもちろんのこと、保護者や地域の皆様にも大変お世話になりました。皆さんと出会えなければ、考えなかったことや感じなかったこと、できなかったことをたくさん経験することができ、成長させていただいたと感謝しています。本当にありがとうございました。

八丈島を離れた今、一年中枯れることのないストレチアの造花を部屋に飾り、三原での日々を毎日思い返しています。



<現 目黒区立第十中学校 塩生俊二 先生>

八丈島を離れて2か月ほど。都会の生活にまだ慣れないまま、時間があっという間に過ぎていきます。

三原中学校には6年間お世話になりました。温かい人・美しい自然・ゆったりとした時間の中で、とても素敵な生活を過ごせたことを嬉しく思います。素直で人懐っこい生徒たちのおかげで、教員として大切にしなければならないことを改めて考えることができました。特に、離任式で生徒のみなさんが歌ってくれた「時をこえて」は今でも忘れられず、そのときの動画をたまに見ては「頑張ろう!」と自分を励ましています。

保護者の皆様、地域の皆様、6年間大変お世話になりました。今度は観光客として八丈島を訪れますので、そのときはよろしくお願いたします。

教育実習生の紹介



初めまして。5月21日から6月8日まで教育実習をさせていただく野村 樹裕（のむら みきひろ）と申します。周りをすべて陸で囲まれている栃木県から来ました。海に囲まれている八丈島の景色に驚くことばかりです。0歳から水泳を始め、中高6年間、水泳部でバタフライを泳いでいました。小学3年生からは少林寺拳法も始め、大学4年間は少林寺拳法部に所属していました。またオートバイで旅行に行くのが好きで、休みの日には日本各地を訪ねています。料理を作るのも好きで、料理教室に通いながら、世界中の料理を作るのが楽しみです。現在、千葉大学で英語教育の勉強をしております。来年から実際に教職に就くに当たって、教員そのものとして力量を今回の教育実習

で身に付けたい所存です。3週間という短い期間になりますが、生徒の皆さんと共に良い学びを重ねていきたいと思っております。八丈島のことを沢山教えてください。よろしくお願いたします。

●東京都公立小中学校 ICT 教育環境整備支援事業 授業公開のご案内

6月13日（水）に東京都公立小中学校 ICT 教育環境整備支援事業の授業公開を開催します。講師をお招きして、タブレットPCを活用した授業の公開と、「主体的・対話的で深い学びとICT教育」についての講演会を行う予定です。多くの皆様のご参観をお待ちしております。

※公開授業：13時30分～14時20分

※実践報告：14時35分 → 講演（2階多目的ホール）：14時50分～

〈6月の主な行事予定〉

日	月	火	水	木	金	土
5/27	5/28 朝礼	5/29	5/30	5/31	1日 英語検定 (三原中)	2日
3日	4日 開校記念日 朝礼・安全指導	5日	6日 歯科検診 SC勤務 放課後学習教室 職員会議	7日 専門委員会	8日 朝礼 教育実習終	9日 芝生ボラン ティア 漢検（大中）
10日	11日 朝のつどい プール清掃	12日	13日 ICT公開授業 ICT研修会	14日 SC勤務 島しょ研	15日 島しょ研 放課後学習教室	16日
17日	18日 朝礼、期末考査 一週間前、補習 教室	19日 補習教室 SC勤務	20日 合同避難訓練 職員会議 放課後学習教室	21日 補習教室	22日 補習教室	23日 道徳授業地 区公開講座 合同研修会
24日	25日 期末考査① 心肺蘇生講習会	26日 期末考査②	27日 期末考査③ 小中交流会 放課後学習教室 合同職員会議	28日 SC勤務	29日	30日

* SC勤務日：スクールカウンセラーの勤務日

お子様の様子が気になるときはいつでも学校へご相談下さい。（学校7-0057）

〈学校以外の相談窓口〉

☆八丈島教育相談所(2-0591) ☆東京都いじめ相談ホットライン(03-5331-8288)

☆東京都教育相談センター(03-3360-8008)

☆東京都児童相談センター(03-3202-4152)